

帰ってきたくなる 行ってみたくなる  
東シナ海の宝のまち

2021年8月号(8月17日発行) / 通巻第895号

# 阿久根

広報あぐね



キラッキラッ 夏の光に包まれて

主な記事

- 新型コロナウイルスワクチン接種に関するお知らせ・・・2
- GIGAスクール構想への取り組み・・・3
- 小・中学校弁論大会・・・6
- 阿久根らしい婚姻届、出生届が完成・・・8

8

2021 No.895  
Photo 鶴川内小学校

# 64歳以下の接種について

今回は、8月16日（月）から始まる64歳以下の方（未接種の65歳以上の方を含む）への接種における注意事項などについてお知らせします。

ご不明な点がございましたら、市コールセンターまでお問い合わせください。

## 1. 接種当日の持ち物・服装

当日の持ち物は次のとおりです。また、右下の写真のように、上腕に注射をしますので、半袖など肩を出しやすい服装でお越しください。

- 接種券 ⑤ 氏名や住所が印字されている台紙です。剥がさずにそのままお持ちください。
- 新型コロナワクチン接種の予診票 ⑤ ボールペンで事前に太枠内の記入をお願いします。
- 本人確認書類 ⑤ 運転免許証、健康保険証、マイナンバーカードなどのいずれか1つ
- おくすり手帳 ⑤ 薬を服用している方は必ずお持ちください。
- 接種予約日までに市から送付される「はがき」 ⑤ 会場での予約日時の確認に必要です。

会場内では、必ずマスクを着用してください。  
また、熱中症防止のため、こまめな水分補給ができるよう、飲み物もお持ちください。



接種の様子



## 2. 集団接種のながれ

9月5日（日）に、総合体育館で実施する集団接種は、次のながれで行います。また、接種が終わったあとの予診票は、最後に回収しますので、自宅に持ち帰ることがないようにお願いします。

- ① 受付（予約日時、持ち物の確認）
- ② 看護師などによる問診（予診票の内容確認）
- ③ 医師による予診（予診票の内容の最終確認）
- ④ ワクチン接種
- ⑤ 接種済証の交付（予診票への接種券貼り付け）
- ⑥ 接種後の経過観察（15分～30分待機）
- ⑦ 予診票回収・次回の予約日時案内

①～⑦までの所要時間は、およそ1時間です。

## 3. 予約のキャンセル・2回目の予約

体調不良などで予約をキャンセルする場合は、予約日時までに必ず市コールセンターへご連絡ください。また、このワクチンは、合計で2回接種する必要があります。2回目の予約は、基本的に1回目の予約日から**3週間後の同じ曜日・同じ時間に自動的に予約**されていますので、あらためて予約する必要はありません。

1回目の予約日	8/16 (月)	8/17 (火)	8/18 (水)	8/19 (木)	8/20 (金)	8/21 (土)
---------	----------	----------	----------	----------	----------	----------

2回目の予約日	9/6 (月)	9/7 (火)	9/8 (水)	9/9 (木)	9/10 (金)	9/11 (土)
---------	---------	---------	---------	---------	----------	----------

2回目の予約の日にち・時間は原則変更ができません。やむを得ず、変更を希望される場合は、市コールセンターへご相談ください。

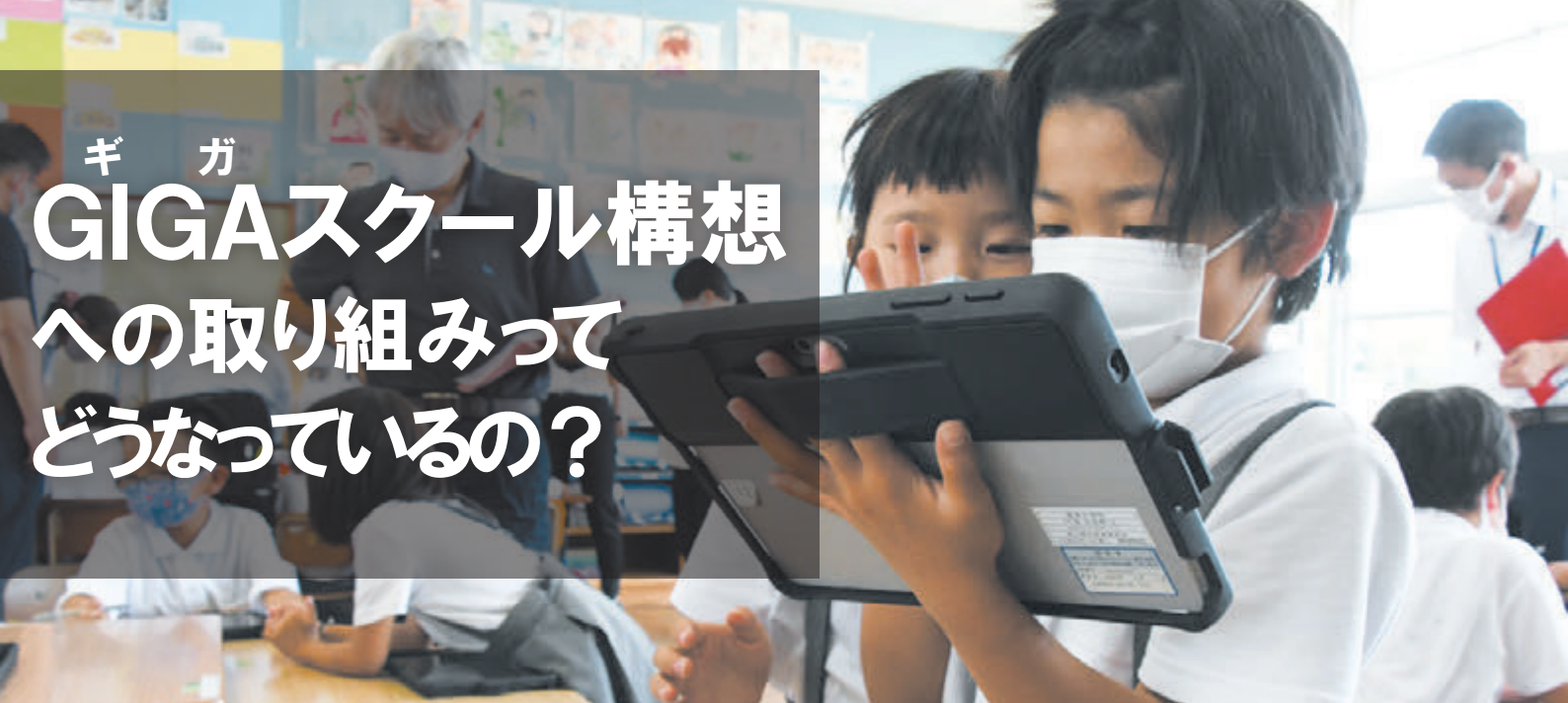
【お問い合わせ先】

阿久根市健康増進課  
☎ 0996-79-3007

新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター  
受付時間 平日 9:00～17:00



# ギガ GIGAスクール構想 への取り組みって どうなっているの？



令和2年2月、文部科学省の「第1回学校教育情報化推進会議」において、提唱された「GIGA スクール構想」。「GIGA」とは「Global and Innovation Gateway for All」の略で、次の2つの目標を達することにより教育の在り方を改革しようという構想です。

○1人1台端末と、高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備することで、特別な支援を必要とする子どもを含め、多様な子どもたちを誰一人取り残すことなく、公正に個別最適化され、資質・能力が一層確実に育成できる教育 ICT 環境を実現する

○これまでの教育実践と最先端の ICT のベストミックスを図ることにより、教師・児童生徒の力を最大限に引き出す

## 従来

「1人1台端末」ではない環境

### 一斉学習

教師が大型提示装置などを用いて説明し、子どもたちの興味関心意欲を高めることはできる

### 個別学習

全員が同時に同じ内容を学習する（一人一人の理解度などに応じた学びは困難）

### 協働学習

意見を発表する子どもに限られる

学びの  
深化

学びの  
転換

## これから

「1人1台端末」の環境

教師は授業中でも一人一人の反応を把握できる  
→子どもたち一人一人の反応を踏まえた、双方向型の一斉授業が可能に

・各人が同時に別々の内容を学習  
・個々人の学習履歴を記録  
→一人一人の教育的ニーズや、学習状況に応じた個別学習が可能

・一人一人の考えをお互いにリアルタイムで共有  
・子ども同士で双方向の意見交換が可能に  
→各自の考えを即時に共有し、多様な意見にも即時に触れられる

## 改革を進める背景

- ▶学校の ICT 環境整備状況は脆弱であるとともに、地域間での整備状況の格差が大きい危機的状況（平成30年3月 全国平均5.6人にパソコン1台）
- ▶学校の授業におけるデジタル機器の使用時間は OECD 加盟国で最下位
- ▶学校外での ICT 利用は、学習面では OECD 平均以下、学習外では OECD 平均以上（学習外：ネット上のチャットやゲームなど）

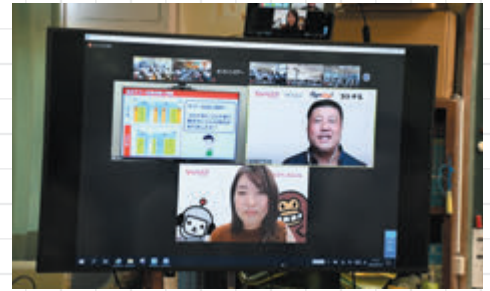
# 教育現場の取り組み

阿久根市では令和3年4月から1人1台端末を使用できる環境を市内全ての小・中学校に整え、構想実現へ踏み出したところです。教育現場の取り組みについて一部ご紹介します。

## 企業訪問



外を知り、地元を見直す



7月14日、Yahoo! Japan が主催する企業訪問会に鶴川内中学校の全校生徒33人が参加。ICT技術により時間と費用を要さずに東京本社を訪問。学校では地元企業、近隣の高校の研究を併せて実施し、ICTをキャリア教育に生かすことを目指しました。

地元企業の  
職場体験学習

暮らしを支える地元の仕事を知り、体験を通して働くことの意義を学ぶ

ネット上での  
企業訪問

市外の仕事に触れ、働くことについて考えを深める

高校  
出前講座

近隣複数の高校生による学校紹介を通し、将来の姿を具体的に想像し進路を考える

東京の企業の働き方や会社風土に触れることができる良い経験になりました。



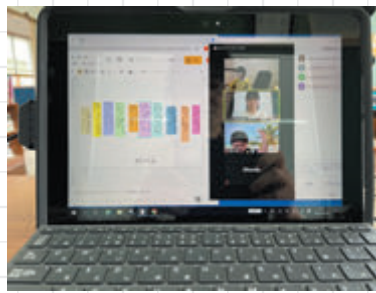
鶴川内中3年 貴島麻衣さん

## 救急救命



鶴川内中学校で救命講習にICTを活用。生徒はタブレットで自らの動作を動画撮影、数秒後に映像が自動再生され、自身の動作をその場で確認→改善へ。

## 遠隔授業



5月19日、コロナ禍で帰国できない児童などと3カ国を結び遠隔で国語の授業を行いました。(尾崎小-アイルランド-アメリカ)

(時差があつて)少し眠かったけれど面白かったです。

日本じゃなくても国語がみんなと勉強できてうれしいです。



尾崎小2年 前田權さん

学校現場では、変化の激しい社会で生きる力やAI・ロボットを活用する力を育成するために、前例にとらわれず、柔軟な発想をもって取り組むことが求められています。同時に、情報モラル教育を行うことも重要です。

GIGAスクール構想の実現に向けては、児童生徒の健康への影響を十分に考慮し、保護者・地域の皆さまに理解していただきながら推進する必要があります。

鶴川内中学校 土屋雅宏 教頭



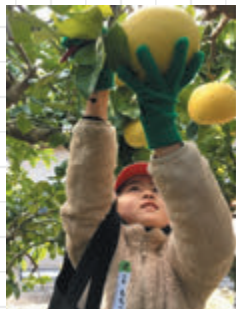
誰一人  
取り残さない



鶴川内中学校では、コロナの影響で登校できない生徒のため、自宅と教室を結び遠隔授業を実施。保健体育の授業ではカメラを校庭に移し、見学で出席するなどの工夫も行いました。



# 学びの深化



収穫体験

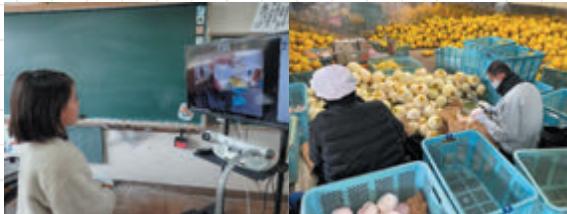
尾崎小学校3年の社会科では、従来から地域の特産品であるポンタンの収穫を通して地元を知る教育が行われてきました。GIGAスクールでは、ICT技術で多方面につながることで、学びを深める試みが始まっています。



西目小学校との交流学习でクイズ形式でプレゼン発表



調べたことをタブレットにまとめる→クイズ作成



ポンタン加工工場へバーチャル見学  
 ・携わる人の営み、思いや願いについての学び  
 ・社会の仕組み、持続可能な農業

# 保護者も体験



5月30日、尾崎小学校では3～6年の児童6人と保護者を対象にGIGAスクール教室を行いました。親子でICT端末を用いて校内を撮影し、参加者全員で学校の紹介スライドを作り上げました。

市では、ICT端末の自宅への持ち帰りを令和4年度から一部の学年で行う予定であることから、保護者のGIGAスクール構想への理解を深めていく必要があります。

ICT端末の  
自宅持ち帰りへ向けて



1人1台のタブレット端末の活用で、地方にいても他県や外国、専門家、専門施設などつながり授業の幅が広がります。これからは個別最適な学び、より多様で専門的・協働的な学びが生まれます。

尾崎小学校 山口小百合 教頭

# GIGAスクールを支える体制

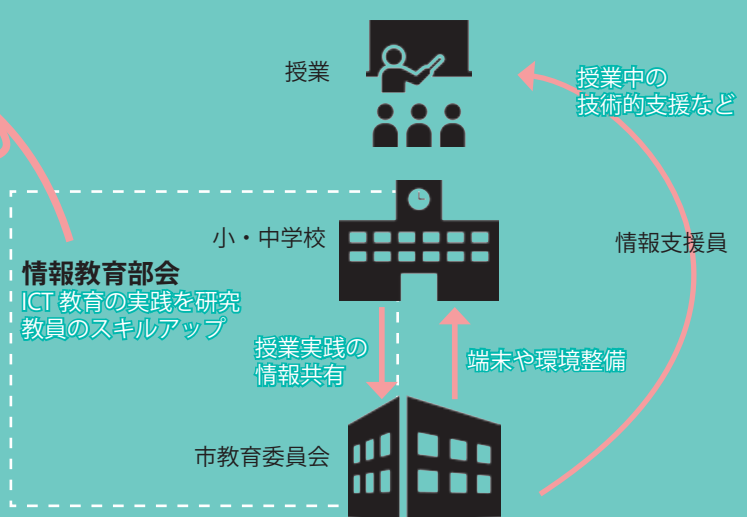
全ての生徒児童がICTを活用した学びを受けられるようソフト面（授業を行う教員）、ハード面（ICT端末、ネットワーク環境）の両面を支える体制づくりをしています。

各学校の教員と市教育委員会では情報教育部会を設け、授業へのICTの導入方法を中心に研究を続けています。



7月15日、情報教育部会では脇本小学校2年がICT端末を導入したまち探検の授業を参観。

この後、部会では児童が受けた授業を体験し、ねらいや手法を各学校へ持ち帰りました。



# 阿久根市 小・中学校弁論大会

3年ぶりの開催

令和3年度阿久根市小・中学校弁論大会が7月1日、風テラスあくねで開催されました。  
昭和57年に市政30周年を記念に「少年少女弁論大会」(旧名称)として始まった本大会は今年で38回目を迎えました。  
各校の代表12人が登壇し、将来の夢や希望、郷土への思いについて堂々と自分の考えを発表しました。

## 市長賞

若松 太郎 (大川小6年) 「守りたい、豊かな自然を」

## 議長賞

貴島 麻衣 (鶴川内中3年) 「理想の自分」

## 教育長賞

道上 葉月 (鶴川内小6年) 「だれもが好きな阿久根へ」

中村 花 (三笠中3年) 「天才」

## 入賞

筒 翔輝 (折多小6年) 「大切にしていきたいこと」

上別府一成 (山下小6年) 「目に見えぬ大切なもの」

池上 陽葵 (田代小6年) 「「リーダー」とは」

餅越ゆきの (尾崎小6年) 「食品ロスをなくすために」

飛松 諒成 (西目小6年) 「心の弱さ」に負けてたまるか」

福浦 百夏 (阿久根小6年) 「よりよい社会を作るために」

兒玉 翔太 (脇本小6年) 「ぼくは、三十七期生」

倉田 姫花 (阿久根中1年) 「悔しさをバネにして」

ぼくは、小学校に入る前に  
鹿兒島に生まれました。それまで  
は、大阪の東淀川区というと  
ころに住んでいました。そこ  
には、淀川という大きな川が  
流れていて、散歩でよく行っ  
ていました。散歩のとき、川  
を見るとタイヤや釣糸などが  
いっしょに流れていることも  
ありました。生き物と言えば、  
ボラやヌートリアなどがいま  
しかし、ここ大川に来てびつ  
くりしました。大川川は、水  
が澄んでいて、川底が見える  
のです。生き物だって、エビ  
やカニ、ハヤ、アユなどたく  
さんの生き物が生き生きと動  
いているのです。夏には、川  
の上流で泳いだり、バーベ  
キューをしたりします。おど  
ろきです。また、「みなさん、  
山が、目の前にあるんです」  
大阪では、山を見るためには、  
車で三十分以上かけて行かな  
いと見ることはできませんで



市長賞受賞

「守りたい、豊かな自然を」

大川小学校6年

若松 太郎 さん

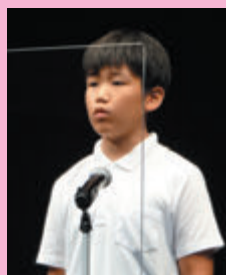
各校の代表  
12人が  
堂々と発表



飛松 諒成さん  
(西目小6年)



餅越ゆきのさん  
(尾崎小6年)



池上 陽葵さん  
(田代小6年)



上別府一成さん  
(山下小6年)



筒 翔輝さん  
(折多小6年)





した。

しかし、阿久根は、家の裏

に山。家の前にも山。山は車

で行くところではないのです。

しかも、山には、動物園のよ

うに、いろいろ動物や生き物

がいます。シカやサル、イ

ノシシ、タヌキなど、もつと

います。シカが「ピューン」

「ピューン」と鳴いています。

ウグイスが「ホーホケキョ」

と鳴いています。とてもすご

いです。そのうえ、海には、

歩いていけるんです。

阿久根の海は、夕方になる

と海面が真っ赤な夕日の色

です。そまります。しか

も、じいちゃんが船

を持っていてるので、

毎日、アジやブリ、

カンパチ、タイ

など釣ってき

てくれます。

その魚をば

くは、毎日食えることができ

ます。とってもぜい沢です。

しかし、そんなきれいな海

が今、汚されています。大川

の海にも海流によって流され

てきた外国からのゴミや発泡

スチロール、空き缶やビン、

ペットボトルなど、ときには、

大きな流木やタイヤもありま

す。大半が人間が捨てた物で

す。ぼくたち大川小学校は、全

校児童で大川クリーン作戦と

いう地域をきれいにする活動

をしています。五月には、五・

六年生は海岸のゴミ拾いをし

ました。大きな袋がいくつも

いっぱいになりました。その

ゴミの中には、ビニール袋も

たくさんありました。

「みなさん、知っていますか」

ビニール袋は、ウミガメがク

ラゲと間違えて飲み込んで死

んだりすることも有的のです。

ぼくたちが何気なく出してい

るゴミが生き物たちの命をう

ばつていることもあるのです。

五年生のとき、地球環境の

破壊について学習しました。

私たちの生活を豊かにするた

めに、人の力によって自然が

こわされたり、生き物の命が

うばわれたりしているとい

うことも知りました。地球温暖

化による海面上昇や地震、異

常気象など、今まで、無抵抗

に見えた地球が、ぼくたち人

間に、警告を発し始めている

のです。少し大げさかもしれ

ませんが、自分たちにできる

ことをしながら、自然を生

物を大切にしようという気持

ちをもつと高めていきましょ

う。ぼくは、「ぼくにできること」

で、ぼくの大好きな大川の川

や山や海を、豊かな自然を守っ

ていきたいです。



審査員長 井上 浩一さん

堂々とした弁論に感動するとともに阿久根も大丈夫だなという力強さを感じました。阿久根の美しい自然や文化に関する弁論も多くありました。小・中学生で阿久根にどっぷり浸かり、他所に出てもいつか故郷に帰ってくるきつかけになるような体験をたくさんしてください。

教育長賞 / 議長賞 /



倉田 姫花さん (阿久根中1年)



中村 花さん (三笠中3年)



貴島 麻衣さん (鶴川内中3年)



兒玉 翔太さん (脇本小6年)



福浦 百夏さん (阿久根小6年)



道上 葉月さん (鶴川内小6年)

教育長賞 /

NEW ARRIVAL !!

あくね  
うまいね  
自然だね



幸せな瞬間  
お待ちしております♡

阿久根らしい  
婚姻届、出生届が  
完成しました

思い出の中に  
いつまでも  
阿久根市を。

阿久根市役所の職員有志が、婚姻や出生など幸せな届け出の機会を、思い出に残るものにしてもらおうと、阿久根市オリジナルの婚姻届、出生届を作成しました。また、提出の際には、記念撮影ができるよう鮮やかなバックパネルも作成しました。

「思い出の中にいつまでも阿久根市を感じてもらおう」をコンセプトに、20代から40代の職員20名が①婚姻届、②出生届、③バックパネル担当の3チームに分かれ、3月から取り組み始めました。

届出書などの作成は平日の勤務後に集まって打ち合わせを重ね、阿久根市らしいデザインを繰り返し話し合いました。また、「結婚」と「妊娠・出産」を初めて経験する方へ向け、手続きとそれに関係する情報を案内するパンフレットも作成しました。「結婚」のパンフレットには、阿久根への移住経費の補助や、不妊治療などへの助成を掲載し、「妊娠・出産」のパンフレットには、妊婦検診や

出生祝い商品券の支給など新生活に役立つ情報を、職員の経験や関連する課に協力を得ながらまとめています。

取り組みを提案した当時市民環境課の新穂いずみさんは「それぞれのチームで、届け出を提出する瞬間のこと、知っておきたいことなど、何度も話し合いを重ねて作成しました。ぜひ幸せな瞬間を阿久根市役所でお迎えいただきたい」と話します。



結婚と出産

届け出のほかに  
どんなことがある？

サポートする  
パンフレットも作成



「あくねでこそだてBOOK」では、「こんな情報が知りたかった」をコンセプトに各種事業、子育て世帯におすすめの飲食店や公園を紹介しています。また、保健師への取材や職員へのアンケートを実施し、出産・育児に関わる方の声を反映した内容となっています。





# 幸せを彩るアイテムたち

## 婚姻届



花嫁の幸せを願う「サムシングブルー」にちなんで青色に阿久根の美しい海をかけ、清楚な印象の婚姻届を作成しました。幸せの鐘にもボンタンを散りばめるなど、阿久根市らしさを取り入れています。短い期間での構成・デザインに苦労しましたが、チーム一丸となって制作した渾身の一作です。幸せなお二人の思い出の一つになると嬉しいです。

get married!



介護長寿課 山村

## 出生届



阿久根にゆかりのある「ウミガメ」、「つわぶき」、「阿久根大島の鹿」をモチーフにしています。職員が描いたイラストには、「長寿・ふるさとに戻ってきてほしい（ウミガメ）」、「困難に負けず、どんな場所でも花を咲かせてほしい（つわぶき）」との願いを込めています。オリジナル出生届によって、届け出が楽しい思い出となればうれしいです。

have a baby!



税務課 大川内

## 記念撮影用のバックパネル（市民ホール内に設置）



撮影用のパネルを2種類を用意しました。港町らしく大漁旗をモチーフに特産品を散りばめた賑やかなパターンと、柑橘類を意識したドットに「アクネうまいネ自然だネ」のロゴを入れたかわいらしいパターンからお選びください。思い出を楽しく彩るさまざまな小物類も準備しています。

婚姻届や出生届の提出の際には、幸せいっぴいの大切な場面を思い出の一コマとして写真に残してください。

もちろん、届け出に限らずご利用できますので、お気軽に撮影スペースとしてご利用ください。

take a picture!



市民環境課 森枝

## How to use

- 1 婚姻届、まるわかりBOOKを市役所でもらう。
- 2 婚姻届を記入しコピーを取る。
- 3 婚姻届を市役所に提出し、記念撮影を依頼。
- 4 「婚姻届アルバム」に2のコピーと現像した3を張り付け、お互いへのメッセージを書いたら完成！



婚姻届アルバム

「結婚手続きまるわかりBOOK」には、幸せな瞬間を手元に残すため、写真を貼れるスペースやメッセージを記入できる婚姻届アルバムも作成しました。



本編になるあなたへ  
よくある質問…P2、3/婚姻届記入例…P4、5  
暮らしに役立つ情報を掲載した「2」  
アクネ新生活MAP/婚姻届アルバム(付録)



## 教育委員に大漣孝夫さんが再任



6月30日の任期満了に伴い、令和3年阿久根市議会第2回定例会で同意を受け、教育委員会教育委員に大漣孝夫さんが再任されました。任期は令和3年7月1日から4年間となります。

## 寺島宗則記念館の周辺整備について



令和2年4月からプレオープンしている寺島宗則記念館の周辺整備が進んでいます。今年の5月に駐車場が完成し、8月にトイレが完成しました。ぜひご来館ください。

※トイレの使用は、9月からとなります。

## 合同企業説明会開催

高校生や大学生、一般の方を対象とした「阿久根市合同企業説明会」を7月28日、総合体育館で開催しました。この説明会は、市内企業の雇用確保と地元での就職促進を目的に開催したもので、今年で3回目の開催。当日は、建設業、幼稚園・保育園、小売業、食料品製造業など市内の22企業が参加するブース形式で実施され、各社の人事担当者が企業概要や企業理念などの説明を行いました。参加者は、学生・一般合わせて180名で、各ブースの企業の説明に熱心に耳を傾けていました。



—まちづくりはひとづくりから—

### 西平良将市長の主な活動

7月

阿久根市 市長の活動報告

検索

7月	活動内容
1日	「社会を明るくする運動」知事メッセージ伝達式 行政改革推進本部会議
2日	出水駅蔵之元港間シャトルバス利用促進協議会
5日	国保連合会理事会 (web 会議)
6日	北薩広域行政事務組合理事会 (出水市) 区長会役員会
8日	県過疎地域協議会臨時総会 (鹿児島市) 県ダム・発電関係市町村協議会臨時総会 (鹿児島市)

9日 ボンタンロードレース大会実行委員会

12日 全国市長会社会文教委員会 (web 会議)

14日 全国市長会理事・評議員合同会議 (web 会議)

15日 北薩広域行政事務組合第2回定例会 (出水市)

出水地区開発促進協議会総会 (出水市)

16日 南九州西回り自動車道建設促進期成会役員会 (出水市)

22日 シーサイドステーション (鹿児島市)

26日 国保連合会通常総会 (鹿児島市)

27日 第1回北薩地域行政懇話会 (薩摩川内市)

30日 出水地区新規就農者支援対策事業修了式および開講式 (出水市)





## 「鹿児島県県下一斉国保税滞納整理」強化月間について

問 税務課 滞納整理係 ☎0996-73-1202

県では、8月と12月を「鹿児島県県下一斉国保税滞納整理強化月間」と定め、納税意識を高める取り組みや納税相談などを実施しており、本市では次の取り組みを強化します。

- ① 滞納者に対する催告書の送付、電話催告、納税相談など
- ② 滞納者の預貯金・給与・不動産などの財産調査
- ③ 滞納者の預貯金・給与などの差し押さえ、搜索などの滞納処分

### 国保税を滞納すると・・・

国保税が未納になっており再三の催告にも応じていただけない場合は、国保税の負担の公平性を確保する観点から、財産の差し押さえなどの滞納処分を行います。国保税は、国保制度を支える貴重な財源ですので、納期内納付へのご理解・ご協力をお願いします。

### ◆納付が困難な場合は早めにご相談ください

災害、失業、病気などのやむを得ない事情で国保税を納期限までに納めることができない場合は、お早めに税務課へご相談ください。

## 「移動ねんきん相談所」を開設します

問 市民環境課 住民年金係 ☎0996-73-1218

国民年金・厚生年金・船員保険および共済年金（相談可能なもの）などの年金制度全般に関する「移動ねんきん相談所」を開設します。

相談には、川内年金事務所の職員が応じます。利用される方は、市民環境課に事前予約が必要ですので、ご注意ください。（※先着順）予約の際は、「氏名」・「基礎年金番号」・「相談内容」・「連絡先（電話番号）」などをお知らせください。

◆日時 **9月9日(木)** 9:30～15:30

◆場所 風テラスあくね 交流室5

### ◆持参するもの

印鑑、年金手帳、年金証書、ねんきん特別便、ねんきん定期便など

### ◆予約受付期間

8月26日（木）～ 9月2日（木）

## 新型コロナウイルス感染症の影響による国民健康保険税の減免について

問 税務課 課税係 ☎0996-73-1203

新型コロナウイルス感染症の影響により、一定程度収入が下がるなどした世帯に対して、国民健康保険税を免除または減額する制度があります。申請を希望される方は税務課課税係へご相談ください。

### ◆対象となる世帯

- ① 新型コロナウイルス感染症により、主たる生計維持者が死亡し、または重篤な傷病を負った世帯
- ② 新型コロナウイルス感染症の影響により、主たる生計維持者の事業収入、不動産収入、山林収入または給与収入（以下「事業収入など」）の減少が見込まれ、次のアからウまでの全てに該当する世帯
  - ア 事業収入などのいずれかの減少額が前年の当該事業収入などの額の10分の3以上であること。
  - イ 前年の合計所得金額が1,000万円以下であること。
  - ウ 減少することが見込まれる事業収入などに係る所得以外の前年の所得の合計額が400万円以下であること。

### ◆対象となる保険税

令和3年4月1日から令和4年3月31日までの間に納期限が到来する国民健康保険税。

※その他減免割合などについては、税務課課税係までお問い合わせください。

## 防空壕にご注意を

問 都市建設課都市計画係 ☎0996-73-1196

防空壕の中は、崩落や一酸化炭素中毒になるなどの危険があります。危険な防空壕については、本市においても安全対策を行っていますが、まだ確認されていない箇所がある可能性もあります。防空壕が子どもたちの遊び場にならないよう地域で見守り、気付いた時は注意していただきますようご協力ください。また、お近くに危険な防空壕がありましたら、市役所まで情報提供をお願いします。

## 阿久根市地元人材雇用支援奨励金について

問 商工観光課 商工振興係 ☎ 0996-73-1114

地元人材の就労と地元企業の人材確保の取り組みを支援することにより、本市の産業振興を図ることを目的として、地元人材の新規就労者および当該新規就労者を正規雇用した地元企業に対して奨励金を交付しています。

### 新規就労者への交付条件など

#### 1 交付対象者

##### (1) 地元人材であること

新規就労者になるまでの間に、本市に通算して3年以上住所を有していたことがあった方または本市所在の高等学校を卒業した方

##### (2) その他の条件

- ① 新規就労者となった時の年齢が15歳以上30歳未満であること。
- ② 交付申請日において、新規就労者となった日から引き続き本市に居住し、住民登録していること。
- ③ 令和2年4月1日以降に新規就労者となった方で、同一の地元企業に継続して1年を超える期間雇用されていること。
- ④ 就労および就業に係る市の支援または補助制度のうち、市長が別に指定する制度に基づく支援金または補助金の交付を受けていないこと。
- ⑤ 納期の到来した市税を完納していること。

#### 2 奨励金の金額 10万円

❗ 雇用されてから1年を超える新規就労者で、奨励金の交付を受けようとする場合は、雇用されてから1年2カ月経過前に地元人材雇用支援奨励金交付申請書の提出が必要です。

#### ◆ 交付のパターンについて

本市に本社または本店がある企業の場合



	本社配属	支店など配属（市内）	支店など配属（市外）
新規就労者	10万円	10万円	10万円
企業など	10万円/人	10万円/人	10万円/人

### 地元企業への交付条件など

#### 1 交付対象企業

- (1) 本市に本社または本店がある企業もしくは本市に店舗、営業所、事業所または工場などを有している企業
- (2) その他の条件
  - ① 交付の対象となる新規就労者を雇用していること。
  - ② 新規就労者を採用した日の6カ月前から交付申請日までの間、他の雇用者を企業の都合により解雇していないこと。
  - ③ 納期の到来した市税を完納していること。

#### 2 奨励金の金額

新規就労者1人につき10万円



❗ 奨励金の交付を受けようとする地元企業は、新規就労者を雇用してから1年2カ月経過前に地元人材雇用支援奨励金交付対象企業指定申請書の提出が必要です。



本社または本店は市外であるが、本市に店舗、営業所、事業所または工場などを持っている企業の場合



	本社配属	支店など配属（市内）	支店など配属（市外）
新規就労者	10万円	10万円	10万円
企業など	0円	10万円/人	0円

## 「阿久根市プレミアム付商品券」について

問 商工観光課 商工振興係 ☎0996-73-1114

使用期限は**10月31日**までです。

取扱店舗の登録は随時受付中です。  
登録を希望される場合は、阿久根商工会議所（☎0996-72-1185）へご連絡ください。



## 「福祉サービスに関する巡回相談」

問 福祉課 福祉係 ☎0996-73-1240

市では、福祉に関するさまざまな問題解決をサポートするために、あいわの里相談支援センターに委託し、巡回相談を行います。相談には、社会福祉士、臨床心理士、理学療法士、言語聴覚士、ジョブコーチなど専門の知識を持った相談員が対応します。「身体やこころに関すること」、「家庭や子育てに関すること」、「福祉サービス利用のこと」など、どのようなお困り事、心配事でもお気軽にご相談ください。また、予約は不要で、市民の方はどなたでもご利用できます。

◆日時 **9月16日**（木）

- ▶ 10:00～正午 折多地区集会施設
- ▶ 13:00～15:00 三笠支所

## 特定計量器定期検査を実施します

問 商工観光課 商工振興係 ☎0996-73-1114

商店、スーパーマーケット、食品加工場、学校、病院などで取引や証明上の計量に使用する特定計量器（以下「はかり」という。はかりは、分銅・おもりを含む）は、計量法により、2年に1回、定期検査を受けることが義務付けられています。

定期検査対象地区の事業者および対象者には、計量器定期検査通知書を事前に郵送します。

また、取引・証明にはかりを使用している方で定期検査を受けていない方はご連絡ください。

なお、廃業や業務上ではかりを使わなくなった場合は、定期検査を受検する必要はありませんが、市で状況を把握するため、**8月末までに必ずご連絡ください。**

◆対象 1トン未満の特定計量器

◆日時・場所

**9月14日**（火）

- ▶ 10:30～12:30 大川地区公民館
- ▶ 14:00～16:30 脇本地区公民館

**9月15日**（水）

- ▶ 9:30～16:00 市役所公用車管理事務所

**9月16日**（木）

- ▶ 9:30～14:00 市役所公用車管理事務所

※検査会場には、検査対象計量器、受検通知書および手数料（現金）をご持参ください。



検査合格シールが貼ってありますか？

## 児童扶養手当・ひとり親家庭医療費助成金を受給している皆さまへ 8月中に「現況届」を提出してください！

問 福祉課 児童対策係 ☎0996-73-1248

現在、児童扶養手当・ひとり親家庭医療費助成金を受給されている方は、毎年8月中に「現況届」を提出する必要があります。

現況届は、8月1日現在の家族状況などを把握し、児童扶養手当・ひとり親家庭医療費助成金を受給する要件を確認するもので、**現況届の提出が無い場合、手当が受給できなくなります。**

なお、対象者には8月上旬に通知文を郵送しておりますのでご確認ください。

◆受付期間 **8月12日(木)～8月31日(火)**

◆受付時間 8:30～17:15

※ただし、8月25日(水)～31日(火)は、19:00まで受け付けます。

◆受付場所

福祉課 児童対策係（1階7番窓口）

◆持参するもの

- ・印鑑（シャチハタ不可）
- ・現在お持ちの児童扶養手当証書およびひとり親家庭医療費受給資格者証
- ・健康保険証（受給者本人および児童のもの）
- ・児童扶養手当一部支給停止適用除外事由届出書および必要書類（対象者には緑色の届出書を同封しています。確認書類が必要となりますので、注意事項をご確認の上、必要書類をご提出ください。）

### 出張ハローワーク！ ひとり親全力サポートキャンペーンを開催します

現況届受付場所にハローワークいずみの臨時窓口を設置します。求人情報の紹介など、お仕事に関する相談を受け付けておりますので、現況届提出の際にぜひご利用ください。

◆開催日 **8月13日(金)・26日(木)**

※相談は予約制です。受付時間についてのお問い合わせ、相談の予約はハローワークいずみまでお願いいたします。

◆開催場所

市役所 福祉課 児童対策係（1階7番窓口）

◆お問い合わせ先

ハローワークいずみ ☎0996-62-0685

## 熱中症予防と新型コロナウイルス感染予防対策について

問 健康増進課 保健予防係 ☎0996-73-1228

気温の上昇や、新型コロナウイルス感染予防のためのマスク着用などにより、例年以上に熱中症のリスクが高くなることが予想されます。熱中症予防と感染予防との両立を図るため、イベント時にはマスクなしでの会話を控えると同時に、マスク着用時の激しい運動を避け、こまめな水分補給や換気に努めましょう。

◆熱中症予防

- ・涼しい服装を心掛け、外に出る際は帽子や日傘を活用する。
- ・屋外で人との距離が十分に確保（2m以上）できる場合は、マスクを外す。
- ・日ごろから体温測定や健康チェックをする。

**熱中症にも注意し、感染防止対策を**



マスク着用時の  
激しい運動は  
避けましょう



こまめな水分・  
塩分補給を  
忘れずに



エアコン使用中も  
こまめに換気を  
しましょう



少しでも体調が  
悪くったら  
涼しい場所へ  
移動しましょう



## 毎年9月10日～16日は「自殺予防週間」です

問 健康増進課 保健予防係 ☎ 0996-73-1228

日本の自殺者数は近年2万人台で、依然多くの方が自ら命を絶つ厳しい状況が続いています。

鹿児島県では、毎年300人近い尊い命が失われており、この数は交通事故死亡者数の約3倍に当たります。

阿久根市では、平成26年から平成30年までの5年間の平均自殺者数は3.4人です。年代別では60歳代、40歳代、70歳代の自殺が多い現状です。原因別では「健康問題」が最も多く「経済・生活問題」、「家庭問題」、「勤務問題」などさまざまな悩みを抱えて「心理的に追い込まれた末の死」である場合がほとんどです。

自殺は、個人の問題ではなく、“身近な社会問題”です。この機会に、私たち一人一人にできることを考えることが大切です。

### ◆ 周囲の支えや見守りが悩んでいる人の助けになります

悩みを抱え「こころの不調」から判断力や生きる意欲を無くしている人、自殺を考えている人などは、気分の落ち込み、表情が暗い、眠れない、食欲不振などを伴い、何らかの心のサインを発していることが多いといわれています。

「いつもと違うな」と、周りの身近な人の心のサインに気付いたら、「どうしたの？」と声を掛け、話に耳を傾けてください（傾聴）。

また、必要に応じて専門の相談機関を利用してください。



### ◆ 自殺予防のために私たちができること

#### 気付き

家族や仲間の変化に気付いて、声を掛ける。

#### 傾聴

本人の気持ちを尊重し、耳を傾ける。

#### つなぎ

早めに専門家に相談するようにする。

#### 見守り

温かく寄り添いながらじっくりと見守る。

新型コロナウイルス感染拡大の影響で、例年以上に生活や暮らしの困りごとがある方、自粛生活でストレスが高く不安や悩みを抱える方などが多い状況であると思われます。

一人で悩みを抱え込まず、誰かに相談してください。

### 全国共通の相談窓口

- ・よりそいホットライン ☎ 0120-279-338
- ・子どもSOSダイヤル ☎ 0120-0-78310
- ・DV相談+（プラス） ☎ 0120-279-889

### 県内・市内の相談窓口

#### ◆ こころの健康・いのちの相談など

##### ▶ こころの電話

☎ 099-228-9566・9567

##### ▶ 鹿児島いのちの電話

☎ 099-250-7000（24時間受け付け）

##### ▶ 鹿児島県精神保健福祉センター

（こころの問題や病気で困っている方や家族の相談）

☎ 099-218-4755

##### ▶ こころ・つむぎの会

（自死遺族の方の分かち合いの会）

☎ 099-218-4755

##### ▶ 阿久根市福祉課 子育て支援係

（子どもや家庭に関する相談）

☎ 0996-72-3939

##### ▶ 阿久根市健康増進課 保健予防係

☎ 0996-73-1228

#### ◆ 借金や生活・法律のことなど

##### ▶ 法テラス・サポートダイヤル

☎ 0570-078-374

##### ▶ 阿久根市消費生活センター

（消費生活相談）

☎ 0996-73-1114

#### ◆ ひきこもりや不登校・いじめのこと

##### ▶ かごしま教育ホットライン

☎ 0120-783-574

##### ▶ かごしま子ども・若者総合相談センター

☎ 099-257-8230

#### 【面接相談】

##### ▶ まちの健康相談室

（こころとからだの健康相談）

毎月第2火曜日 9:30～11:00

場所：保健センター

（保健予防係 ☎ 0996-73-1228）

##### ▶ 社会福祉協議会

（心配ごと相談・生活資金などの相談）

☎ 0996-72-3778



## 全国大会や九州大会に出場する選手や団体に対して補助金を交付します

問 スポーツ推進課 スポーツ係 ☎ 0996-73-4649

市では、全国大会や九州大会に出場する選手や団体に対して補助金を交付し、支援を行っています。

### ◆ 補助金の対象となる大会および対象者

交付対象者は、日本スポーツ協会（加盟団体を含む）が主催、共催、後援する全国大会・九州大会の競技会などに、鹿児島県または九州地区を代表して参加する次の方

- ▶ 市内に居住している方
- ▶ 保護者が市内に居住している方
- ▶ 市内の団体 など

### ◆ 補助対象経費

交付対象者1人当たり、次の経費の合計額が補助対象経費となります。

- ▶ 交通費（鉄道費（旅客運賃および特別急行料金の合計額）、船賃（2等相当の船賃）、航空賃）
- ▶ 宿泊費（1泊当たり上限10,000円） など

※ただし、国、地方公共団体、公共的団体、主催者などから奨励金や補助金の交付を受ける場合は、当該額を控除した額となります。

### ◆ 補助金の額と限度額

交付対象者	補助金の額	限度額
全国大会に出場する小中学生（引率者を含む）	補助対象経費の全額	なし
全国大会に出場する高校生以上	補助対象経費の 2分の1以内の額	個人：1人につき 20,000円 団体：1団体につき 100,000円
九州大会に出場する小中学生（引率者を含む）		個人：1人につき 10,000円 団体：1団体につき 50,000円
九州大会に出場する高校生以上		

### ◆ 申請方法

大会に参加される前に、補助金交付申請書などを提出する必要があります。詳しくは、市ホームページをご覧ください。スポーツ推進課（☎ 0996-73-4649）へお問い合わせください。

## 就学時健康診断を実施します



問 学校教育課 ☎ 0996-73-1258

令和4年4月に小学校へ入学される予定のお子さまを対象に就学時健康診断を実施します。

お子さまが、元気に小学校に入学していただくための健康診断ですので、必ず受診されるようお願いいたします。

当日は、保護者または、代理の方の付き添いをお願いします。

なお、**対象者には、9月初旬に就学時健康診断通知書を送付します。**

◆ **対象者** 平成27年4月2日～平成28年4月1日生まれの方

◆ **診断日・対象地区**

**10月6日** 水 市街地（潟、大丸、倉津、遠見ヶ岡、波留、高松、上野、浜、町、新町）、鶴川内地区、田代地区、折多地区

**10月7日** 木 赤瀬川地区、大川地区、西目地区、山下地区、尾崎地区、脇本地区

◆ **場所** 風テラスあくね

◆ **受付時間** 13:10～13:30（健康診断は、16:30終了予定）



## FAZIOLI ピアノ試弾会

九州の公立文化ホールの中で『FAZIOLI』ピアノが弾けるのは阿久根だけ！風テラスあくねホールで演奏体験してみませんか？



◆日時 **9月4日(土)・5日(日)**

いずれも10:00～18:00

◆場所 風テラスあくね ホール

◆申し込み方法 電話にてお申し込みください。

◆申込先 生涯学習課 ☎0996-72-1051

▶受付時間 月～金曜日 8:30～17:15

### 試弾会のルール

- ・お1人さま1コマ55分間 1,000円
- ・付き添い・見学者は4人まで可
- ・連弾は可、ただし1人につき1,000円負担。  
時間内(55分)で数人弾く場合もそれぞれ1,000円負担
- ・試弾以外の目的での利用は不可

## 第74回阿久根市総合文化祭の参加申し込みについて

☎ 生涯学習課 文化係 ☎0996-72-1051

市では、令和3年度阿久根市総合文化祭を次のとおり開催する予定です。

そこで、総合文化祭の展示部門と演芸部門の参加申し込みを受け付けます。

皆さまの応募をお待ちしております。

◆日時 **11月6日(土)・7日(日)**

◆場所 風テラスあくね

◆参加申し込み期限 9月10日(金)



## 大川診療所通信

診療時間  
担当医

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
9時▶12時		山中弘毅		向井浩文	
14時▶17時	揚松龍治		黒田 篤		瀬戸口学 脇丸徳仁

所 大川 8224  
☎ 0996-74-0054

## ～ 睡眠障害と認知症 ～



あつし  
**黒田 篤** 医師

市比野記念病院理事長  
【所属病院】市比野記念病院  
【専門科】一般内科、循環器内科

睡眠は心と体の機能回復に重要な役割を果たしています。高齢者では、加齢による変化で不眠になりやすく、認知症では不眠症やさまざまな睡眠障害が合併することが多いとされています。さらに、眠剤（睡眠薬）の服用が転倒や骨折の増加に繋がる可能性も指摘されています。

ところで、最近の研究から青年期の不眠や睡眠の質の低下が老年期の認知症発症に関連していることが明らかになってきました。不眠症が認知症発症のリスクとなる病態としてアルツハイマー型認知症の原因物質の一つとされているアミロイドβの排泄能力の低下、タウ蛋白凝集促進などが指摘されています。また、不眠症治療薬としてわが国でよく使用されているベンゾジアゼピン系睡眠薬の長期使用により認知症発症のリスクを高める可能性も指摘されています。

不眠症の治療においては、規則正しい生活を心がけ、適度に日光を浴び、昼寝は短めにして運動など体を動かすことが大切です。また、就寝前のブルーライトを発するパソコンやスマートフォンなどの使用はできるだけ控えるようにしましょう。



7月の生ごみ収集量  
99,066kg (前月比+4.5%)

## 野焼きは法律で禁止されています

問 市民環境課 環境対策係 ☎0996-73-1219

野外焼却（野焼き）は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」により原則禁止されています。違反すると5年以下の懲役もしくは1,000万円以下の罰金またはその両方が課せられます。

ただし、次の方法による場合は例外として扱われています。

<b>1 国または地方公共団体がその施設の管理を行うために必要な廃棄物の焼却</b>
例) 河川・海岸管理者が行う伐採・回収した草木の焼却など
<b>2 震災、風水害、火災、凍霜害その他の災害の予防、応急対策または復旧のために必要な廃棄物の焼却</b>
例) 凍霜被害防止のための稲わらの焼却など
<b>3 風俗慣習上または宗教上の行事を行うために必要な廃棄物の焼却</b>
例) 地域の行事における廃材などの焼却など
<b>4 農業、林業または漁業を営むためにやむを得ないものとして行われる廃棄物の焼却</b>
例) 農業者が行う稲わらの焼却、林業者が行う伐採した枝条の焼却など
<b>5 たき火その他日常生活を営む上で、通常行われる廃棄物の焼却であって軽微なもの</b>
例) たき火、キャンプファイヤーなどを行う際の廃材などの焼却など（一般家庭の可燃ごみであっても生ごみ、紙類、プラスチック、ビニールなどを焼却することはできません）

野焼きの例外行為であっても、苦情の連絡のあった野焼きについては、改善命令や行政指導の対象となります。焼却をされる場合は、火災に十分留意して消火をするまでその場を離れないことに加え、**周囲の住宅環境に配慮**して苦情が出ないように努めてください。

なお、剪定枝、木の葉および除草した刈草などについては、通常のごみ収集で取り扱えますので、少量であっても焼却することなく、燃えるごみの日にごみステーションへ出していただくか、直接、環境センターに持ち込んで処分してください。

◆**環境センター（エネクリン北薩）** 出水市野田町上名7918-1 ☎0996-68-8853

平日のみ 8:30～16:30 10kgごとに60円（税別。10円未満切り捨て）

### 【第86回】消費生活コーナー

#### 「宅配業者を装ったSMS詐欺の新手口」にご注意ください

宅配業者を装ったSMS（電話番号でメールを送信するショートメッセージサービス）で不在通知を送信し、個人情報を搾取してネット上で不正利用を行う手口の被害相談が全国の消費生活センターに多数寄せられています。

確認されている詐欺の方法は、スマホのOS（スマホを動かす基本ソフト）によって大きく分けられ、Androidは「不審なアプリをインストールさせる手口」、iOS端末では「フィッシングサイトで電話番号や、アップルID・パスワードを搾取する手口」が多いとされています。

最近になって、SMSから宅配業者の再配達サイトを装った偽サイトに誘導し、そこで本人確認書類として運転免許証やマイナンバーカード、パスポートの写真を添付させる新しい手口に関する被害相談が増加傾向にあるとの注意喚起がされました。

このような詐欺の手口に騙されないためには、  
①詐欺手口を知る。②SMSやメール内のURLを容易にタップしない。③パスワードや認証コードなどを容易に入力しない。などの対策が重要です。

もし、運転免許証などの写真を送信してしまった場合には、運転免許証の場合は、お住まいの地域の警察署に、マイナンバーカード・パスポートの場合は、交付元の各自自治体に相談してください。

そもそも、不在通知をメールで受け取る手続きを宅配業者としていなければ、不在通知がメールで来ることはありません。大手の宅配業者は、不在通知をSMSで送信することは行っていないとのこと。不在通知がSMSできたら、詐欺としましょう。

困ったときには、消費生活センターに相談しましょう。

困った時はご相談を！  
阿久根市消費生活センター  
（商工観光課内）  
☎0996-73-1114（直通）



参加者募集!!

# 健康プール教室

運動したいけど、膝や腰の痛みで大変。  
そんな方には体に負担の少ない水中での健康づくりがおすすめです。



講師 松下美由紀先生

エアロビクスインストラクター  
健康運動指導士としてご活躍

対象者 18歳以上で、市内に居住されている方

定員 先着20名（申込者が小数の場合、開講しない場合があります。）

期間 9月2日(木)～10月7日(木)の火・木 全10回

時間 13:00～14:30

場所 阿久根市B & G海洋センタープール

受講料 1,900円（保険料込）

申し込み 申込書に受講料を添えて申込先までご提出ください。

申込期限

8 / 30 月

17:15 まで

お問い合わせ・申込先

スポーツ推進課（総合体育館内） ☎ 0996-73-4649  
阿久根市赤瀬川 2486 番地 1

-----キリトリ線-----

令和3年度 健康プール教室申込書

申込期限 8月30日（月）17:15まで

フリガナ		日中に連絡可能な電話番号	
氏名			
現住所	阿久根市	年齢	歳

※連絡先は緊急時連絡が取れる番号を必ずご記入ください。提供いただいた個人情報は、本教室以外では使用いたしません。

※本教室は新型コロナウイルス感染症対策を行い実施しますが、感染拡大の状況によっては中止します。



# 生涯学習講座 短期講座（後期） 受講生募集

学びって  
楽しい

申し込み締め切り

9.1 (水)

新たな学び、新たな挑戦、  
新たな自分への出会いを  
お手伝いする講座です。  
もちろんリピーターも大歓迎！

65歳以上の方は、高齢者  
元気度アップ・ポイント  
事業の対象となります！



お申し込み・お問い合わせ先

生涯学習課（風テラスあくね内）

☎ 0996-72-1051 FAX 0996-72-3688



## 東川隆太郎さんと ふるさとまち探検

阿久根市は魅力がいっぱい。  
市内を元気に歩きましょう。  
※市内の小・中学生親子が対  
象です。

- ▶開催日 10/16、11/27
- ▶場所 風テラスあくね
- ▶時間 9：00～12：00
- ▶準備する物 歩きやすい服  
装、帽子、飲み物、筆記用具
- ▶定員 親子10組

## 莫祢氏を訪ねて

山下地区にある、莫祢氏の史  
跡について学びます。

- ▶開催日 12/18
- ▶場所 風テラスあくね
- ▶時間 13：30～16：30
- ▶準備する物 歩きやすい服  
装、帽子、飲み物、筆記用具
- ▶定員 15名

## 和菓子

いろいろな種類の和菓子を作  
ります。

- ▶開催日 10/13、11/10
- ▶場所 鶴見分館
- ▶時間 19：00～21：00
- ▶準備する物 エプロン、三  
角巾、マスク、タオル、筆  
記用具、お菓子を入れる容器、  
材料費2回分1,200円
- ▶定員 20名

○講座は18歳以上で、阿久根市内在住または在勤の方に限り、男女問わずどなたでも受講できます。

○一人で複数の講座も受講できます。ただし、日程が重なる場合もありますのでご了承ください。

○受講料は原則無料ですが、道具・材料などが必要な場合は、費用の負担をお願いします。

○申し込み多数となった講座は、抽選で受講生を決定いたします。受講決定は後日、郵便でお知らせします。

## パン作り

初めての方でも、おいしいパン  
が作れます。

- ▶開催日 10/13、10/27、  
11/10、11/24、12/8、12/22
- ▶場所 鶴見分館
- ▶時間 9：30～12：30
- ▶準備する物 エプロン、三角  
巾、手拭きタオル、材料費  
1回800円程度
- ▶定員 18名

## 鶴翔高校連携講座

寄せ植えや土づくり、調理実  
習などを行います。

- ▶開催日 9/11、9/18、  
9/25、10/2、10/9、11/20、  
12/4、12/18
- ▶場所 鶴翔高等学校
- ▶時間 10：00～12：00
- ▶準備する物 材料費8,000円  
※初回で集金します。
- ▶定員 20名

## 竹細工

準備してある竹で買い物籠を  
作成します。

- ▶開催日 11/1、11/8、  
11/22、11/29
- ▶場所 脇本地区公民館
- ▶時間 14：00～16：00
- ▶準備する物 材料費2,500円  
※初回で集金します。
- ▶定員 8名

-----キリトリ線-----

令和3年度 生涯学習講座（後期）受講申込書

ふりがな		年齢
氏名		
住所	〒	
電話番号		
講座名		

## 農業委員を募集します

☎ 農業委員会事務局 ☎ 0996-73-1249

◆ 応募期間 **8月16日** (月) ~ **31日** (火)

### ◆ 農業委員会の役割など

主な役割	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月の農業委員会総会と各種会議への参加</li> <li>・農地の権利移動や転用の審査</li> <li>・人農地プランなど地域の農業者などの意向確認や地域での話し合いへの参加</li> <li>・農地利用の集積、集約化の推進</li> <li>・遊休農地の発生防止、解消の推進</li> <li>・新規参入の促進などの推進・農業者年金の加入推進</li> <li>・全国農業新聞の普及拡大 など</li> </ul>
募集人数	1人 (市内全域)
任期	任命日から令和5年7月19日まで
報酬	本市条例による

### ◆ 応募方法 自薦または推薦

推薦は1団体または3人以上の農業者の連名が必要です。様式に必要事項を記入の上、持参または郵送でお申し込みください。

※様式は農業委員会事務局にあります。

※郵送については、当日消印有効。

### ◆ 申し込み先 農業委員会事務局

## 肥薩おれんじ鉄道から線路内立ち入り禁止についてお願い

☎ 肥薩おれんじ鉄道㈱ ☎ 0965-32-5678

肥薩おれんじ鉄道管内では過去に、線路内立ち入り行為による重大事故が発生しています。大変危険ですので線路内立ち入り行為はお止め下さい。

なお、線路内に立ち上がった場合は鉄道営業法により罰金刑に処せられます。



## 出水税務署からのお知らせ

☎ 出水税務署 ☎ 0996-62-0200

### 消費税の適格請求書等保存方式（いわゆるインボイス制度）の説明会について

消費税の仕入税額控除の方式として「適格請求書等保存方式」（いわゆる「インボイス制度」）が令和5年10月1日から導入され、本年10月1日から適格請求書発行事業者の登録申請の受け付けが開始されます。

適格請求書等保存方式とは、買手が、仕入れに係る消費税額について、仕入税額控除の適用を受けるためには、原則として、売手の事業者から交付を受けた「適格請求書（いわゆるインボイス）」などの保存を必要とする制度です。

税務署では、「インボイス制度の概要に関する説明会」を、下記のとおり開催します。

適格請求書等保存方式に関する詳しい情報は、国税庁ホームページ (<https://www.nta.go.jp>) 内の「インボイス制度特設サイト」をご覧ください。

なお、適格請求書等保存方式および軽減税率制度に関する一般的なご相談は、専用ダイヤル (☎ 0120-205-553) で受け付けております。

### ◆ 日時

9月14日(火)・16日(木)、10月12日(火)、  
11月9日(火)、12月14日(火)  
時間はいずれも10:00～10:30

### ◆ 場所

出水税務署 1階会議室  
出水市昭和町22番13号

### ◆ 定員

10名

### ◆ 留意事項

- ・参加費用は無料です。
- ・事前予約制で開催しますので、参加を希望する場合は、開催日の前日までに、出水税務署総務課へご連絡ください。
- ・定員に達し次第、締め切りとさせていただきます。



## 県立宮之城高等技術専門校令和4年度入校生推薦選考について

問 県立宮之城高等技術専門校 ☎ 0996-53-0207

県立宮之城高等技術専門校では、木工・建築大工の技能の習得を目的とした入校生を募集します。

### ◆ 受付期間

9月1日(水)～9月22日(水)

### ◆ 応募資格

高等学校を令和4年3月に卒業見込みの者

### ◆ 募集学科

室内造形科、建築工学科

### ◆ 選考日

令和3年10月1日

### ◆ 選考場所

宮之城高等技術専門校

### ◆ 選考方法

筆記試験(適性試験)、面接

### ◆ 合格発表

令和3年10月8日(金)

## 県立吹上高等技術専門校令和4年度入校生の募集について

問 県立吹上高等技術専門校 ☎ 099-296-2050

県立吹上高等技術専門校では、令和4年度入校生を募集します。

### ◆ 募集科目

自動車工学科20人、機械整備科10人、  
金属加工科20人

### ◆ 訓練期間

自動車工学科・金属加工科2年、機械整備科1年

### ◆ 試験日程

10月に推薦選考試験、11月から3月まで月1回一般選考試験を実施

最終締め切り日は令和4年3月25日(金)

※定員になり次第締め切ります。

### ◆ 応募資格

自動車工学科および機械整備科は高等学校卒業もしくは同等以上の学力を有すると認められる方

### ◆ 選考方法

筆記試験および面接

## 第23回阿久根交通・地域安全グラウンド・ゴルフ大会

### ◆ 日時 9月28日(火) 受付 8:35～

※荒天の場合は9月29日(水)に延期。

※新型コロナウイルスの感染状況により中止となる場合があります。

### ◆ 場所 阿久根総合運動公園内 陸上競技場

### ◆ 参加資格

市内在住の方。年齢・性別は問いません。

### ◆ 参加料 無料

### ◆ 申込期限

9月2日(木)17時必着(先着40チーム)

※1団体1チームまで

### ◆ 申し込み・問い合わせ先

阿久根地区交通安全協会

☎0996-73-1063

## 「戦没者遺児による慰霊友好親善事業」の参加者募集について

問 日本遺族会事務局 ☎ 03-3261-5521

本事業は、厚生労働省の補助を受け、先の大戦で父などを亡くされた戦没者遺児を対象として、旧戦域を訪れ、慰霊追悼を実施するとともに、同地域の住民の方々と友好親善を図ることを目的としています。

### ◆ 参加費 10万円

### ◆ 実施地域

#### ▶ 広域地域

①旧ソ連 ②旧満州 ③西部ニューギニア ④ボルネオ・マレー半島 ⑤東部ニューギニア ⑥ビスマーク諸島 ⑦中国 ⑧トラック諸島 ⑨パラオ諸島 ⑩ミャンマー・タイ ⑪フィリピン(1次) ⑫ソロモン諸島 ⑬マリアナ諸島 ⑭マーシャル諸島 ⑮フィリピン(2次) ⑯台湾・バシー海峡

#### ▶ 特定地域

①東部ニューギニア ②西部ニューギニア  
③ミャンマー

阿久根で全編撮影 映画『海辺の金魚』 鹿児島市で小川監督らの舞台あいさつ



南日本新聞社 令和3年7月4日朝刊

阿久根市で全編撮影された映画『海辺の金魚』が全国の劇場で公開されました。7月3日には鹿児島市の映画館での上映後、小川紗良監督（アクネ大使）をはじめ、主演の小川未祐さん、準主役の女兒役を演じた西目小学校5年の花田琉愛さんの舞台あいさつが行われました。

阿久根でのオーディションで選ばれ、少女と絆を結ぶ女兒役を演じた花田さんは「撮影中は緊張したけれど、とても良い経験でした」と話していました。

映画の撮影場所でもある脇本海岸で花田さんに話を伺いました。



花田琉愛さん、2年前の撮影を振り返って

——晴海役を演じていかがでしたか。

施設に入った頃のツンツンとした性格や泣き出す表情の演技は難しかったです。早朝から深夜まで撮影の日もありましたが、2週間の撮影はあっという間でした。

——印象深いシーンはどこですか。

晴海が家に帰ろうと施設を飛び出して牛ノ浜駅で立ち尽くしていたシーンです。

——舞台あいさつで小川紗良監督と小川未祐さんにお手紙を読まれた際にお二人ともとても感激されていました。どんな思いで読まれましたか。

撮影中、とても優しく気遣ってくれていつも笑わそうと声掛けしてくれたことに、ありがたさという気持ちでいっぱいでした。

——今頑張っているもの、夢、目標はありますか。

将来の夢は声優になることです。花江夏樹さんに憧れていて、学校では声優の本を借りたり、友達とアニメのキャラクターの物まねの対決をしたりして楽しんでます（笑）



〔Story〕

身寄りのない子どもたちが暮らす家で育った18歳の花（小川未祐）は、施設で暮らせる最後の夏を迎えていた。そこに8歳の少女・晴海（花田琉愛）が入所してくる。かつての自分を重ねた花は、晴海と過ごすうちに今までになかった感情が芽生えてゆく。





## 鶴川内小で福祉体験教室

6月29日、鶴川内小学校5・6年5人が地域ジュニア福祉体験教室として、高齢者疑似体験や自助具体験を行いました。高齢者疑似体験では手足に重りと関節の動きを制限するサポーターをつけ、白内障などを再現するメガネを装着して階段を移動し、生活のしづらさを学びました。

講師の県介護実習・普及センターの原口保<sup>たもつ</sup>さんは「高齢者の体と心の状態を感じてほしい。困りごとを減らして暮らしやすいまちにするにはどうしたらよいかを考えるきっかけになれば」と話しました。6年の児玉成海<sup>なるみ</sup>さんは「自分たちにとって当たり前に行えることが、お年寄りには難しくなることを体験できた。困っている人を手助けするようにし、今日学んだことは周りの人とも話したい」と話しました。



## 貴重な映像で学ぶ 脇本海岸の自然

7月6日、脇本小学校3年26人が総合的な学習の時間で脇本の自然を学びました。講師は脇本ウミガメシロチドリ会の大川内良一<sup>りょういち</sup>さんから5人が務め、脇本海岸のビデオ映像（①ウミガメ②シロチドリ③脇本海岸の四季④ごみ問題）に質問を交えながら授業が進められました。昨年は脇本海岸にウミガメが17回上陸し14回産卵があったことが紹介されたほか、過去10年に渡る海岸のごみの様子に児童らは驚きの表情を見せました。石澤煌翔<sup>あきと</sup>さんは「ウミガメが無事に生まれ故郷に帰ってこれるように、海でごみを見つけたら拾いたいです」と話しました。



## マルイ農協が小学校へ本を寄贈

7月9日、マルイ農業協同組合より田代小学校へ文庫本100冊が寄贈されました。同農協では地域貢献の一環として昨年度から学校へ本を贈る取り組みを行っており、今回市内では折多小学校、尾崎小学校へも贈られました。

寄贈式では代表監査の榎八重勝<sup>まさる</sup>さんが「親や地域の教えに加え、本を通して得た知識が将来必ず役に立つので利用してほしい」とあいさつし、5年の池上莉穂<sup>りほ</sup>さんは「いろいろな本と出合って自分の世界を広げたい」と話しました。田代小学校では今年度から読んだ本の内容を友達に伝えるブックトークの取り組みを行っており、今回の寄贈で弾みがつくことが期待されます。



## 親子で伝承 伝統芸能 山田楽

7月9日、三笠中学校1年の39人の生徒と保護者30名が脇本地区に古くから残る伝統芸能の山田楽の道具作りを行いました。山田楽は<sup>かね</sup>鉦、小太鼓、大太鼓、<sup>めはち</sup>妙八の演者で構成され、この日は、9月の体育大会で使用する「せこ」と「飾り笠」を製作しました。地域で山田楽の伝承活動に取り組む古里区の山田勝<sup>まさる</sup>さんが指導を行い、折多小学校から入学した生徒は初めての経験となりました。

新穂美岬<sup>みさき</sup>さんは「傘の紙飾りをきれいに丸く加工するのはコツがいりますが、鮮やかに仕上がりました。力強い演技を地域の人にお披露目したいです」と話しました。参加した保護者の園田智美<sup>ともみ</sup>さんは「古里区も敬老会などで披露していましたが、コロナ禍で活動が難しい状況があります。学校での保護者を含めた伝統芸能の継承活動は貴重な機会だと思います」と話しました。





## みやまふれあいコンサート

### 鈴木優人<sup>まさと</sup>さんが緊急来阿

7月23日、風テラスあくねでみやまふれあいコンサート in あくねが開催されました。当初の出演予定者が台風6号の影響で来場できなくなったことから、急きよ、世界的に高名な音楽家で、指揮や鍵盤楽器の演奏で活躍する鈴木優人さんが演奏家同士助け合いたいと申し出、開催が実現しました。

コンサートはファツィオリ製ピアノのソロ演奏にトークを交える形式で行われ、バッハからドビュッシーまでの幅広い年代のクラシック12曲を演奏しました。以前から阿久根のファツィオリを弾いてみたいと考えていたという鈴木さんは「表現したい音を翻訳せずに出すことが出来て素晴らしいです。鹿児島県にはみやまコンセルがあることもあって、お客様は音楽の楽しみ方をよくご存じです。このような演奏会が今後も続いていくことを願っています」と話しました。

演奏を聴いた上野区の寺地和加美<sup>わかみ</sup>さんは「阿久根で鈴木さんが演奏すると知って驚きました。もっとたくさんの子どもたちに聴いてもらいたいと思ったほどです。素晴らしい時間を過ごせました」と興奮も冷めやらぬまま会場を後にしました。



## あなたはとても大切な子 阿久根小1年が性教育

7月12日、阿久根小学校で1年生69人を対象に、助産師による「性に関する学習」が行われました。授業では、体には赤ちゃんを産むための大切な器官があることや、口や水着で隠している「プライベートゾーン」を人に見せたり、触らせたりしてはいけないことを学びました。また、他者との触れ合いには「いいタッチ、わるいタッチ」があることを絵本で学び、性被害から児童を守るための教育が行われました。

講師の下田智子<sup>ともこ</sup>さんは「SNSにより性の情報が子どもたちに以前より近くなってきている。自分の体を大事にし、他人の体を大事にできるよう、大人は子どもたちに正しい理解を積み上げていってほしい」と性教育の在り方について思いを話しました。授業を受けた瀧瑛太<sup>えいた</sup>さんは「わるいタッチには『嫌だ』と言って、大人に知らせないといけないと思いました」と感想を述べました。



## 尻無区に広がる大輪のひまわり

尻無区に約5,000㎡に渡ってひまわりが次々に花を咲かせました。発起人の濱門明典<sup>あきのり</sup>さんら6人の有志が、耕作放棄地となっていた土地を活かして地域を明るくしたいと4月上旬から取り組んだものが実を結んだものです。3mを超えるものもあり、地域の方々の目を楽しませていました。





## 交通安全協会・安全運転管理者協議会が市内小中学校にのぼり旗を寄贈

阿久根市交通安全協会と阿久根地区安全運転管理者協議会が市内の全小中学校に交通安全ののぼり旗を寄贈しました。これは6月千葉県八街市で起きたトラックによる児童の死亡事故を受け、運転者や子どもたちに改めて交通安全を呼びかける運動として取り組まれたものです。

7月14日には折多小学校で寄贈式が行われ、同協会事務局長の吉野裕二さんからは「学校での立哨活動に活用していただきたい。運転者は特に学校周辺を注意して走行してほしい」と話しました。受け取った4年の竹原絆心さんと森薫子さんは「歩道も道路側は歩かないように気を付けたい。道を渡るときには左右の確認もよく行いたい」と気持ちを新たにしていました。



## 商工会議所で創業セミナー開催

7月17・18日、商工会議所で創業セミナーが開催され、これから起業しようという方や経営の基礎を学びたいという方13人が受講しました。

講義は「経営・金融・販路開拓・人材育成」の4つのテーマを中心に行われ、県内を中心に経営指導を行っている角幸憲講師は、コロナ禍でも過去最大の売り上げとなっている事業者がおり、漠然と事業をするのではなく、マーケティングを理解して顧客へアプローチすることの重要性を説きました。受講したペット葬儀業の床波真さんは「お客様目線で早速広告などを見直していきたい」と話しました。



## 脇本小6年が寺島宗則新聞を作成

7月19日、脇本小学校6年31人が寺島宗則に関する8種類の新聞を作成し、寺島宗則記念館に寄贈しました。この取り組みは総合的学習の時間に「ふるさとに学ぼう」と題して、5月末から寺島宗則について、児童たちがインターネットなどを用いて調べ物を行い、8班に分かれそれぞれ作成したものです。濱邊千尋さんと馬場凜生さんは「読みやすいように色の付け方を工夫しました。調べてみると兄弟がたくさんいたことなど知らないことがたくさんありました」と話しました。

記念館管理人の松木健夫さんは「郷土の先人に興味を持ってくれたことがうれしいです。内容も良くできており、将来の自らの励みになってほしいです」と話しました。

寄贈した新聞は記念館に掲示されており、持ち帰り用に冊子にしたものも配布されているので、ぜひご覧ください。





## 地域清掃

6月30日(水)、阿久根大島にて2年生が地域清掃を行いました。スタッフの方より海洋汚染の現状やウミガメの保護活動などについて詳しい説明をしていただいた後、海岸いっぱいに分けをして2時間ほど清掃活動を行いました。流木や漂着物などの大きなゴミに加え、ペットボトルやビニール袋などの日常的なゴミも多く、生徒たちはその量に驚いた様子でした。午後からはきれいになった海岸でカヤック・サップといった水辺活動を行いました。最初はおそろおそろだった生徒も、すぐに慣れて仲間との活動を楽しんでいました。阿久根大島の魅力を満喫し、自然環境を守ることの大切さを学んだ1日となりました。



## 地域おこし協力隊と高校生とコレカラを語る会

6月25日(金)、「地域おこし協力隊と高校生とコレカラを語る会」が実施されました。この会は阿久根市の地域おこし協力隊の皆様が「世代や職種、男女などを問わず未来の阿久根を語り合いたい」との思いで企画され、今回鶴翔高校に呼びかけていただいたものです。当日は協力隊の方々が3人来校され、本校からは2・3年生の希望者17人が参加しました。「私たちの未来について自由に語ろう」という



テーマのもと、大人も生徒も本気の「フルーツバスケット」で盛り上がり、将来のことや今一番興味をもっていることについて話し合ったり、楽しく充実した時間を過ごしました。総合学科3年アカデミア系列の<sup>たくま</sup>拓真さん(長島中出身)は「協力隊の方のお話を聞いて、さらにいろんなことにチャレンジしてみようと思った。大人と子どもが話し合える場が増えると良いと思う」と感想を述べました。



## 農業クラブ発表

6月17日(木)、いちきアクアホールで鹿児島県学校農業クラブ連盟プロジェクト発表会が開催され、鶴翔高校から分野II類に出場し、見事、最優秀賞を獲得し、九州大会への切符をつかみ取りました。有害鳥獣対策で捕獲された鹿の有効活用として、食品技術科で平成28年度から研究を始め、先輩たちから引き継ぎながら商品開発を進めてきた鹿肉醤油「旨鹿醬(うんまかしょう)」について発表しました。

発表責任者を務めた食品技術科3年の新町<sup>めぐみ</sup>恵美さん(野田中出身)は、「3年生を中心に、食農研究部の協力を得ながら、放課後や土日を使ってスライドや活動記録簿を作成し、発表練習に励んで大会に臨みました。3年生という忙しい時期ですが、鶴翔高校ならびに鹿児島県の代表として全国まで勝ち上がれるように、九州大会に向けてチーム一丸となって頑張ります」と述べていました。





# 阿久根の **魅** **見** **ど** **こ** **い** **味** **美**

今月号から若手市職員が、阿久根市内にあるさまざまな「みどころ」を紹介します。第1回は魅力あふれるホステルの紹介です。

担当 瀬口、福永



客室タイプはホステルには珍しい広々としたツインルームも



▲『御宿印帳』持参の特典はKSKグローブの生地を使ったオリジナルキーホルダー



## 塩屋ホステル

SHIOYA HOSTEL



『暮らすように旅をする』

塩屋ホステルの自慢は、手厚いおもてなしです。宿泊客にはきみよし温泉の入浴チケットを無料で配布しているほか、希望があれば市内の飲食店や海のアクティビティの手配も行っています。経営者の松元さんは、「儲けるなら阿久根の横の繋がりでお客様に出る方がいい。手厚い接客でお客様に満足して帰っていただくことは、阿久根自慢にもなる」と話す姿が印象的でした。

☎ 090-6778-0994 阿久根市本町 118  
駐車場無料 Wi-Fi あり 予約サイト▶



## 『非日常』に触れ、阿久根を楽しむ Vol.1 ホステル

手軽な値段で宿泊できるホステルは、幅広い世代から注目されています。阿久根のおしゃれなホステルに泊まり、いつもと違う空間で特別な時間を過ごせば、心も体もリフレッシュし、毎日をちょっとだけ明るく過ごすことができるかもしれません。

## イワシビル

IWASHI BUILDING

『今あるコトに一手間加え、それを誇り楽しむ、人生を豊かにする』  
商店街の中でもひととき目を引くイワシの看板が目印のイワシビルは、宿泊での利用はもちろん、日帰りでの利用も可能です。リモートワーク中の作業スペースや短時間のリフレッシュにもぴったりの、おしゃれで静かな空間です。宿泊利用の際には、朝食を楽しむことをおすすめします。宿泊者限定で、ホステルの名前にもなっているイワシはもちろん、つけあげなど、阿久根の食材を美味しくいただくことができるお膳になっています。



共用ラウンジのソファにはアキノ染色工芸の生地を使用



◀漁港で使われていた『トロ箱』をリメイクして作られた洗面台鏡

☎ 73-3104 阿久根市鶴見町 76  
駐車場無料 Wi-Fi 環境あり 公式 HP ▶  
朝食付きプランも選択可



# みんなのうた

## 短歌（阿久根短歌会）

幾度見ても変はるはずなきカレンダー  
また見てしまふ退院の日を  
飛松保子

梅雨なかば突然に聞く法師蟬の  
声に驚くコロナ禍の午後  
野村克枝

鶯の声高らかに響く庭  
孫の入試の発表の朝  
佐瀧俊子

いにしへも今も人びと照らす月よ  
君にもあらむ忘れ得ぬ人  
別府義明

## 俳句（阿久根俳句会）

喜雨待ちて田へ急ぎ行く三世代  
川畑京子

一片の雲を残して喜雨去りぬ  
波留淑子

喜雨止みてやさしき夜となりにけり  
立山幸子

待ちわびし喜雨の中なる畑仕事  
藤脇アイ子

## 薩摩狂句（阿ん文旦会） 題「容易」

スマホ慣れ 容易し使こちよい  
老夫婦  
おんじよと

尻無八夜

【唄】ラインにSMS ユーチュウブも詳しく

【投稿先】〒899-1696 阿久根市鶴見町 200 番地「阿久根市総務課『広報あくね みんなのうた』」コーナー まで  
氏名（ペンネーム可）・住所・電話番号・年齢・性別をご記入の上、郵送またはメールでお寄せください。  
【メール】hishokoho@city.akune.kagoshima.jp 【電話】0996-73-1208 ※紙面の都合上ご紹介できない場合があります。

## 図書館だより

☎ 0996-72-0607  
9:00 ~ 19:00  
休 原則月曜日

### お知らせ

#### <9月の行事>

4日（土）バンビ教室  
18日（土）映画会

＜本の検索が簡単で便利に！＞

話題のあの本を読みたい、好きな著者の蔵書を調べたい、などお探しの本が館内外で検索できます。館内に設置された蔵書検索機で作品名・著者名などを入れると該当する図書の一覧が表示されます。本棚も表示されるので簡単に探すことができます。また、自宅でもパソコン・携帯電話から阿久根市 HP の市立図書館のページより本を検索することができます。ぜひ、お試しください。

#### 新刊 『invert 城塚翡翠倒叙集』 相沢 沙呼（著）



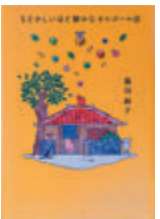
綿密な犯罪計画により実行された殺人事件。事件は事故として処理されるはずだったが、犯人のもとに、死者の声を聴く美女、城塚翡翠が現れ…。犯人の視点で描かれる倒叙ミステリ中編全3編を収録。

#### 新刊 『氷柱の声』 くだうれいん（著）



語れないと思っていたこと、言葉にできなかったこと。東日本大震災が起きたとき盛岡の高校生だった伊智花の、それからの10年の時間をたどり、人びとの経験や思いを語る声を紡ぐ、著者初の小説。

#### 新刊 『もどかしいほど静かなオルゴール店』 瀧羽 麻子（著）



お客様の心に流れる曲を、世界でたったひとつのオルゴールに仕立ててくれる、不思議なお店。南の島に住む人々の心にはどんな音楽が…？「ありえないほどうるさいオルゴール店」の続編。

#### 新刊 『カラフルなひとりごと』 種村 有希子（作）



夏の落ち葉をふんで、それがやわらかいことを知った子。ぐらぐらしていた歯がついに抜けた子…。まわりから見たらほんのささやかなできごとだけれど、その子にとっては特別な瞬間を描いた、子どもの心に寄り添う絵本。

※うぶごえ・おくやみは、個人情報のため掲載していません。  
ご了承ください。



# 阿久根

尾崎小学校 6年

「阿」藤田暖基さん(中)  
 「久」前田竜希さん(左)  
 「根」餅越ゆきのさん(右)



GIGAスクール構想で学校をお邪魔しました。大部分の授業でICT端末を使用する学校もあるなど様変わりした授業風景には驚かされました。写真は広報あくねを楽しみにされている寺脇スミ子さんです。千羽鶴を贈ってくださいました。これからもお楽しみいただけるよう励みます。(猿楽)



【唄】家族とも面会し 我が身を憫む  
 コロナ熱ちよ 容易す考げつ  
 入院なつ

大田盛そば

私たちは尾崎小学校の6年生です。尾崎小は、川遊びやボンタン狩り、タケノコ掘りなどの自然を生かした行事がたくさんあります。また、三尺棒踊りや和太鼓などの伝統芸能を地域の方と大切に守っています。これからも、よい伝統を引き継いでいきたいです。



読者のお便り紹介



## 干潟で学ぶ生物多様性 脇本小4年

7月9日、脇本小学校4年23人が総合的学習の時間で新田川を通して生物多様性について学びました。河口の環境の変化が食物連鎖や海の生物全体にどのように影響するのかを学び、授業中盤からは新田川の河口でカガミガイやテッポウエビ生き物を採集し、自然の風景を残すことの大切さを学びました。

NPO法人くすの木自然館の専務理事でゴカイの研究者である浜本講師からは「多様な生き物を守るためにはどうしたら地球環境を守れるかということを身近な生き物を通して楽しく考えてほしい」佐藤全さんは「寿司や魚料理が食べられない世界は絶対嫌です。海を守りたいです」と話しました。



## 鶴川内小と田代小が交流学習

7月13日、鶴川内小学校と田代小学校の全校生徒22人による水泳の交流学習が行われました。鶴川内小学校のプールで行われた授業では、3～6年生は大プールの中を歩いて周回する洗濯プールや水中じゃんけんで交流した後に泳力に応じてクロールの練習を行いました。1～2年生の小プールでは子どもたちが自ら泳ぎを教えたり、競争をしたりするなどすっかり打ち

解けていた様子もありました。

田代小学校5年の楠田虎彦さんは「いつもと違う景色とたくさんの人と泳げて楽しかったです」と話しました。



9月15日(水)発行予定です。

## 人のうごき (7月31日現在)

		前月比
人口	19,505人	(-25)
男	9,243人	(-12)
女	10,262人	(-13)
世帯数	9,979世帯	(-10)
●出生	5人/●死亡	36人
●転入	36人/●転出	30人

※うぶごえ・おくやみは、個人情報のため掲載していません。ご了承ください。

## 「第23回あくね洋画展」の開催について

問 生涯学習課 ☎ 0996-72-1051

- ◆ **開催日時** 8月28日(土)～9月5日(日) 9:00～18:00  
 オープニングセレモニー 9:00～  
 表彰式 9:30～
- ◆ **開催場所** 風テラスあくね
- ◆ **入場料** 無料
- ◆ **同時開催** 宮崎出身の画家で、長年台湾の美術界に多大な貢献をした「塩月桃雨」のドキュメンタリー映画をホールにて上映  
 8月28日(土)、8月29日(日) 11:00～



## 令和3年度阿久根市自主文化事業 最強ものまねバトル

問 生涯学習課 ☎ 0996-72-1051

- ◆ **日時** 9月18日(土) 14:00～
- ◆ **場所** 風テラスあくね ホール
- ◆ **チケット** 一般 前売り：2,000円  
 (全席自由) 高校生以下 前売り：1,000円  
 ※当日は500円増し

- ◆ **チケット販売所**  
 風テラスあくね 阿久根市役所  
 阿久根市立図書館 ブックセンター書林 富浜書店  
 にぎわい交流館阿久根駅(阿久根屋)

ダブルネーム



「ものまね王座決定戦」2019王者★

■ 主なレパートリー  
 EXILE・ゴクウロ・ケミストリー・ゆず他多数

■ フジテレビ  
 「ものまね王座決定戦」レギュラー  
 主なレパートリー  
 安室奈美恵・倅田来未・TRF他多数



春風みずほ

**安心のiPhone修理専門店!** iPhone 買い取り強化中!

安心の総務省登録業者 電波法 R000030 電気通信事業法 T000030  
 鹿児島公安委員会 許可 第961150040256号

Case 01 画面が割れた! → フロントパネル交換

Case 02 iPhoneもデータも元にもどりました!! 電池がすぐ切れる! → バッテリー交換

●即日修理! 最短15分～ ●修理実績地域 No.1 ●口コミ満足度地域 No.1

モバイル修理.jp 0120-905-508  
 〒899-0123 鹿児島県出水市下鶴町514  
 営業時間 10:00～19:00 定休日 不定  
<https://mobile-shuri.jp/izumi>

屋根 外壁 **塗装** 見積もり無料 お気軽にご連絡下さい

**大田新不動産** 鹿児島県知事 (3)第5734号

連絡先 090-1510-1431 大田まで  
 阿久根市塩浜町1-65 〒899-1629

網戸張り替え 網のグレード 1,000円

ガラス割替補修 中サイズ 1,500円

鍵の取り替え 大サイズ 2,000円

引き取り 配送 無料  
 お電話いただければ、網戸を引き取りに参ります!

お気軽に お問合せください

株式会社シミズ 〒899-0201 鹿児島県出水市緑町50-14  
 TEL.0996-63-7430  
 営業時間：月曜日～金曜日 8:00～18:00 店休日：土曜日・日曜日・祝日

**出水法律事務所**  
 弁護士 米田 圭吾 (鹿児島県弁護士会所属)

鹿児島県出水市昭和町3-24 初回の相談料は1時間まで無料です

0996-79-3535

月曜日～金曜日 午前9時30分～午後5時まで  
 相続、離婚、借金、労働、交通事故、その他幅広い分野を取り扱っております。お困りのことについて、お気軽にご相談ください。まずは、お電話でご予約ください。